

# お手入れガイド | アイスディスペンサー

※詳しいお手入れ内容は取扱説明書をご確認ください。

## 営業再開時のお手入れ

氷の注出方法 (バケツホルダを使用する場合) ※停止するとき、ストッカー内の水を全て注出する必要があります。

### 部品名一覧



1 フロントカバーを手前に引いて取り外し、製氷スイッチを「切」にし、再度フロントカバーを取り付けます。



2 操作パネル内の「氷」・「氷+水」・「水」ボタンを同時に3秒以上長押しし、氷連続注出モードに切り替えます。



※注出ボタンがゆっくり点滅します。

3 スノコを外し、ドレンパンの排水口に排水が溜まっていないことを確認してからドレンパンを外します。



4 バケツホルダを外し、バケツホルダを差し込み穴に差し込んで固定します。固定したら下に軽く押し、外れないことを確認します。



5 バケツ等の容器をバケツホルダの上に載せ、注出ボタンを1回押し、注出ボタンを押して氷を注出し、ストッカー内部にある水を全て注出させます。



※注出ボタンが高速点滅して連続注出を行い、2分20秒後に自動的に止まります。

※途中でもう一度注出ボタンを押すと注出が止まり、注出ボタンがゆっくり点滅します。

6 再度注出ボタンを押し、氷が出ないことを確認して、バケツの中の氷を捨てます。



7 スノコとドレンパンを、逆性石けんを入れたぬるま湯に3分以上漬け込み洗浄します。水洗いしたあと、水分をふき取ります。



8 排水口を付属品のブラシで掃除し、ゴミがないことを確認したら、バケツホルダ、ドレンパン、スノコを元の位置に戻します。



9 「氷」、「氷+水」、「水」ボタンのいずれかを押し、連続注出モードを解除します。



10 フロントカバーを取り外し、電源スイッチ (漏電遮断器) を「OFF (切)」にして、フロントカバーを取り付けます。



### 容器について

- 容器の形状や材質によっては容器が不安定になります。その場合は落下しないように手で支えてください。
- プッシュレバー式の 115Kg タイプの場合、推奨するバケツであってもバケツとプッシュレバーが接触してバケツが押され不安定になります。注出後 10 秒程度 (氷がたまるまで) はバケツを手で支えてください。推奨以外の容器を使用する場合は安定するまで手で支えてください。
- 推奨する容器 市販のポリバケツ  
DCM-115 (H) L (-W) (-P) :  
13L (口直径約 30cm × 高さ約 29cm × 底面直径約 21cm)  
DCM-70 (H) L (-W) :  
5L (口直径約 23cm × 高さ約 19cm × 底面直径約 18cm)

## 営業再開時お手入れ

### フロントカバー、スパウト、 プッシュレバー、氷注出口周囲

#### 部品名一覧 (フロントカバー内)



- 1 フロントカバーを手前に引いて取り外し、水パイプを手前に引いて、スパウトの水パイプ固定部から外します。



- 2 水パイプを手前に寄せながら、スパウトの両側にある引っ掛け部位をつまんで持ち、斜め手前下に引いて外します。



- 3 フロントカバーとスパウトを洗浄します。

#### <フロントカバー>

逆性石けんを入れたぬるま湯をふきんに含ませて汚れをふき取ります。

#### <スパウト>

逆性石けんを入れたぬるま湯に3分以上漬け込み、ブラシで水パイプを固定する部分を洗浄、水洗いし清潔なふきんでふき取ります。



- 4 逆性石けんを入れたぬるま湯を含ませた布で、注出口の周囲とプッシュレバーをふきます。洗剤が残らないように水を含ませた布で洗剤分をふき取ります。



- 5 スパウトとフロントカバーを元の位置に取り付けます。



### 外装



- 1 逆性石けんを入れたぬるま湯をふきんに含ませて、エプロンパネル、フロントパネル、トップパネルを拭きます。
- 2 中性洗剤を入れたぬるま湯をふきんに含ませて、サイドパネルをふきます。
- 3 洗剤が残らないように水を含ませた布で洗剤分をふき取ります。

### エアフィルター

- 1 ドレンパン下部にあるエアフィルターのとってを手前に引いて外します。
- 2 水または中性洗剤をいれたぬるま湯でネットを破らないよう注意して洗います。水洗いしたあと日陰で十分に乾かします。
- 3 乾燥後、元の位置に取り付けます。



#### ⚠ 使用上の注意

エアフィルターは、40℃以上のお湯で洗わないでください。変形する場合があります。